

返品条件付注文

書店印

ご担当者様

ご発注日 月 日

2刷 5000部

冊

著 ● 吉川 祐介

定価 ● 1,800円 + 税 978-4-8118-0850-5

限界ニュータウン
荒廃する超郊外の分譲地

太郎次郎社エディタス
FAX:0120-046140

【9/30 発売忽ち重版!】返条付注文 搬入予定●10/24(月)

ジャンル●都市論・不動産

限界ニュータウン

荒廃する超郊外の分譲地

著●吉川祐介 定価●本体1,800円+税

四六判・並製 / 240 ページ / ISBN 978-4-8118-0850-5 C0052

大反響、たちまち重版!

Amazon【現代日本史】部門

10日間連続1位(総合200位台)

大型書店チェーン POS 消化率 89.9%

全国紙書評(10/15)・取材記事掲載予定あり。

縮小する都市の周縁に残る地価高騰時代の

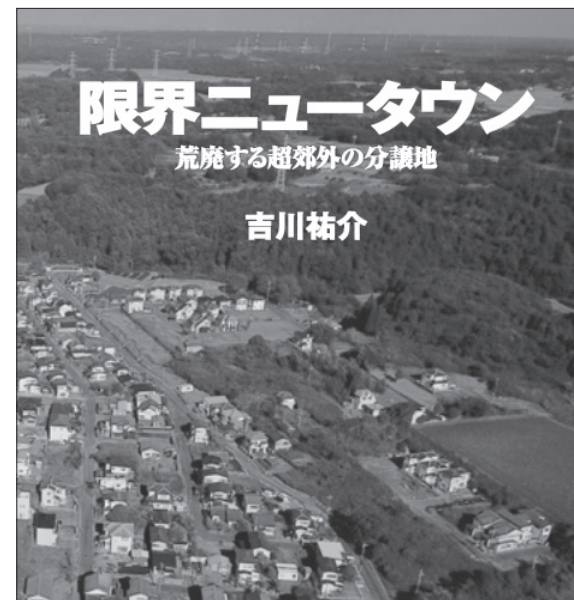
あだばな 徒花を、体を張ってたずね歩く。

ネットで注目を集める新進の著者の初単著。

千葉県の北東部に多く存在する「限界ニュータウン」と呼ばれる分譲地。道路は狭く、アクセスする公共交通手段もなく、上下水道なし——買う人もなく、売れない分譲区画は荒れ地化していく。そのような限界ニュータウンに赴き、その現状を辿ってきた著者が、限界ニュータウンの誕生をひもとき、その利活用を考える。



8月より『プレジデントオンライン』に連載開始



限界ニュータウン

荒廃する超郊外の分譲地

吉川祐介

かつてそこは
発売即完売の
分譲住宅地だった——

家より多い
空き地、
崩れた
家屋、
公園という名の
雑木林……

【著者】吉川祐介(よしかわ・ゆうすけ)

1981年、静岡県生まれ。千葉県横芝光町在住。2017年にブログ「URBANSRAWL——限界ニュータウン探訪記」を開設。千葉県北東部の限界分譲地をたずね歩き、調査を重ねてブログに記事を執筆してきた。2022年よりYouTubeにて「資産価値 ZERO——限界ニュータウン探訪記」を配信。現在500万再生、チャンネル登録6万人。

太郎次郎社エディタス 東京都文京区本郷 3-4-3-8F
☎ 03-3815-0605
担当●須田/尹(ゆん)

FAX フリーダイヤル
0120-046140

←ご注文は左記 FAX にてご返送下さい

◎◎弊社はいつでも返品・入帖承ります◎◎

取引取次●ト・ニ・楽・中・日教販

今回の重版は2000部です。事前ご発注をいただいた書店さまへは、先着順に返条付注文で満数出荷いたします。2刷出荷ができない場合、3刷出来予定日とあわせご連絡します。ご発注いただいていない書店さまへは入荷しません。

弊社新刊は【注文出荷制】です。委託配本はございません(返品フリー)